

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表: 令和4年 3月 9日

事業所名: チャイルドウィッシュあま

保護者等数(児童数):17 回収数:15 割合:90%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	8	4	0	3	大きな子には少し狭そうな感じがします。	
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	10	2	0	3		
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	5	2	1	7	・必要があれば考えてもらえると思います。	スロープや手すりはありません。設備の点検は行っており、今後問題が出た際は話し合いを行ない、改善していける様にしていきます。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画※ i が作成されているか	11	3	1	0		
	5 活動プログラム※ ii が固定化しないよう工夫されているか	9	3	1	2	・固定化も必要。工夫は充分してくれている。 ・内容や目的を含め、どのような事をしているのか分からない。	活動について、目的も含めた情報を連絡帳や送迎時等に分かりやすくお伝えする様にしていきます。また、発信を通信等のみでは無く、別の方法も検討していきます。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2	2	5	6	求めている。	通所している事を周囲に伏せているご家庭もある為、慎重に対応しています。今後、要望があれば検討していきます。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	11	2	1	1		
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	8	4	2	1	全体的には共通理解が出来ていると思うが、日々の状況についてもう少し教えてもらえると嬉しいです。	連絡帳や送迎の際に分かりやすくお伝えしていくようにしていきます。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	10	3	1	1		
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	4	5	2	4	・コロナ禍でなくなってしまっていますが、また親も参加出来る交流会があると嬉しいです。 ・同じくらいの年齢、特性の親同士の交流会があっても良い。	感染状況を見て来年度は再開していきたいと考えています。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	2	2	5		
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	12	1	1	1		
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	12	1	0	2	配信されていても定期的にチェックしているわけではないので分からない。発信している事や更新している事を教えて欲しい。	
14 個人情報に十分注意しているか	11	1	0	3			

非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	13	2	0	0		
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	14	1	0	0		
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	11	3	1	0	子どもが毎回通所が楽しみだと話しています。ずっと楽しく通えているので感謝しています。	今後も継続できるよう努めていきます。
	18	事業所の支援に満足しているか	13	1	1	0	子どもが毎回通所が楽しみだと話しています。ずっと楽しく通えているので感謝しています。	今後も継続できるよう努めていきます。

※ i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

※ ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。